

第 31 回電極材料研究会

主 催： 本会電解科学技術委員会

日 時： 2022 年 8 月 9 日(火)

開催方式：ハイブリッド

対 面： 横浜国立大学 エネルギー工学棟(N8-3) 502 号室 (横浜国大関係者の対面希望者のみ)

オンライン：zoom (参加者には URL を送信)

プログラム

14:00-14:10

開会の辞 電解科学技術委員会委員長

(ティッセンクルップ・ニューセラ株式会社) 濱田 剛

開会の挨拶 第 31 回電極材料研究会世話人 (横浜国立大学) 松澤 幸一

座長：(京都大学) 内山 智貴

14:10-14:30

原子層堆積法による酸化ジルコニウム薄膜が持つ電気化学的特性の基礎検討

○渡辺友理 1, 松澤幸一 2, 永井崇昭 3, 池上芳 3, 門田隆二 3,
石原顕光 3

(1 横浜国大・院理工, 2 横浜国大・院工, 3 横浜国大・IAS)

14:30-14:50

酸性電解質中における 4 族酸化物ベース触媒の酸素還元能に影響する因子の検討

○小幡もも 1, 竹内悠 1, 松澤幸一 2, 大城善郎 4, 池上芳 3, 永井崇昭 3,
門田隆二 3, 石原顕光 3

(1 横浜国大・院理工, 2 横浜国大・院工, 3 横浜国大・IAS, 4 熊本県産技セ)

14:50-15:10

Mn 添加酸化物系薄膜におけるベース酸化物系の酸素発生反応に及ぼす影響

○小原悠磨 1, 平山想真 1, 石原顕光 2, 松澤幸一 3

(1 横浜国大・院理工, 2 横浜国大・IAS, 3 横浜国大・院工)

15:10-15:20 ~ 休憩 ~

座長：（横浜国立大学） 松澤 幸一

15:20-15:40

亜鉛-空気二次電池のための二元機能コバルト/マンガン酸化物バイレイヤー触媒の最適設計

○木曾崇之 1, 福原広祥 1, 片山 祐 2, 中山雅晴 1,
(1 山口大・院創科, 2 大阪大産研)

15:40-16:00

Protection of Nitrogen-doped Carbon Shell to the Absorption Passivation Effect on Platinum in Oxygen Reduction Reaction

○Yunfei Gao¹, Tomoki Uchiyama¹, Kentaro Yamamoto¹, Toshiyuki Matsunaga¹, Toshiharu Teranishi¹ Ryota Sato¹ Hideto Imai² Yoshiharu Sakurai³ Yoichiro Tsuji⁴ Yoshiharu Uchimoto¹

(1 Kyoto Univ., 2 NISSAN ARC, LTD., 3 JASRI, 4 Fuel Cell Cutting-Edge RCTRA)

16:00-16:20

固体高分子形水電解用酸化イリジウム触媒の酸素発生活性と電子構造

○内山智貴 1, 任亜丹 1, 藤田光晴 2, 有馬一慶 2, 渡邊稔樹 1,
山本健太郎 1, 高見剛 1, 松永利之 1, 黒田義之 3, 光島重徳 3,
内本喜晴 1

(1 京大, 2 田中貴金属工業, 3 横浜国大)

16:20-16:40

アルカリ水電解における金属酸化物カソードの活性および耐久性評価

○樋口栄次, 外山夏海, 知久昌信, 井上博史
(大阪公大院工)

◎ 講演申込締切：6月30日（木）→7月7日（木）（延長しました）

◎ 講演申込方法：

7月7日（木）までに講演申込フォームからお申込みください。

（お申込後、ご登録いただいたメールアドレスへの受付確認のお知らせは後日となります）

◎ 講演予稿原稿締切：7月22日（金）

◎ 参加申込方法：

8月2日（火）→8月5日（金）までに参加申込フォームからお申込みください。

（お申込後、ご登録いただいたメールアドレスへの受付確認のお知らせは後日となります）

◎ 参加登録費：

電解科学技術委員会会員は無料。

一般：3,300円（税込）

学生：1,100円（税込）

事前申込をお願いします。

事前申込された方を対象に視聴方法とご入金についてご案内致します。

◎ 連絡先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

横浜国立大学 大学院 工学研究院 機能の創生部門

電気化学会 電解科学技術委員会事務局

松澤 幸一

TEL：045-339-4022, FAX：045-339-4024

E-mail denkai@electrochem.jp